令和８年9月吉日

6年生保護者各位

刈谷市立小垣江東小学校
校長　浅田 敏宏

全国学力・学習状況調査の調査結果について

秋暑の候 保護者の皆様には益々ご健勝のことと拝察し、お喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、4月 23 日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が、文部科学省から届きました。

つきましては、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の調査結果の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても個人票をお渡ししましたので、ご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の一部分であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。本校もその方針を受けて、本校の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱います。

2 本校の調査結果の概要

国 語	○満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・学習指導要領の内容の「思考力・判断力・表現力等：B書くこと」が優れており、引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができている。 ・学習指導要領の内容の「知識及び技能：（2）情報の扱い方に関する事項」が優れており、情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができている。 ・学習指導要領の内容の「思考力・判断力・表現力等：C読むこと」に課題がある。 ・今後は、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる力を伸ばしたい。
算 数	○満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 ・評価の観点の「思考・判断・表現」が優れており、異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述することができている。 ・問題形式の「記述式」が優れており、日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できている。 ・学習指導要領の領域の「変化と関係」に課題がある。 ・今後は、百分率で表された割合の部分量から、全体量を求めることができる力を伸ばしたい。
児 童 質問紙	・人が困っているときは、進んで助けている児童の割合が高い。 ・人の役に立つ人間になりたいと思っている児童の割合が高い。 ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童の割合が高い。 ・インターネットを使って情報を収集することができると思っている児童の割合が高い。 ・PC・タブレットなどのICT機器で文章を作成することができると思う児童の割合が高い。 ・授業や学校生活で、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる児童の割合が高い。 ・算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えている児童の割合が高い。 ・全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した児童の割合が高い。 ・学校が休みの日に、1日当たり1時間以上勉強している児童の割合がやや低い。 ・PC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理することができると思っている児童の割合がやや低い。